

石井小学校適正規模地区委員会だより

石井小学校適正規模地区委員会 令和8年8月1日 No. 1

第1回「石井小学校適正規模地区委員会」が開催されました

前橋市では、多くの小中学校で児童生徒数が減少しており、小規模化が進んでいます。今後も小規模化が進むことが予想されることから、「前橋市立小中学校の適正規模・適正配置基本方針」を改訂し、こどもたちのよりよい教育環境の整備・充実を図っていくこととなりました。

石井小学校においても、児童数の減少により平成30年度から通常の学級の数が全校で6学級となっており、今後も児童数の急激な増加が見込めない状況が続くと考えられます。それを受けて、「石井小学校適正規模地区委員会」を立ち上げ、適正規模・適正配置について検討・協議していくこととなりました。6月16日（火）に「第1回石井小学校適正規模地区委員会」を開催し、地区委員会の組織づくりをするとともに意見交換を行いました。その内容の概略は、以下のとおりです。

〇説明（教育委員会）

(1) 適正規模について

- ・適正規模の基本的な考え方及び適正規模の基準
- ・石井小学校の児童数、学級数の推移

(2) 今後の進め方について

〇協議内容

(1) 委員会組織について

委員長 入船 香織（学校運営協議会委員） 副委員長 樺澤 翔太（PTA会長）

(2) 意見交換

- ・個人の気持ちよりも今通っているこどもたちの教育を優先し、重きを置いたほうが良いと思う。
- ・少人数では競争心が働かない。競争心を養うなら大人数のほうが良いと思う。
- ・先生のことを考えると、とにかく忙しくて大変そうである。学年1学級しかないの、担任1人しかいない。
- ・通学方法を考えると現状維持が良い。送迎は保護者の負担となる。
- ・こどもたちがのびのびしている姿を見ると、小規模でも学校を残したい気持ちがある。一方で、大人数の中での交流も大事であり、小規模校と大規模校それぞれのメリットとデメリットを感じている。など

〇地区委員会委員名簿

No.	役職等	氏名	No.	役職等	氏名
1	PTA会長	樺澤 翔太	6	富士見公民館長	山口 敦
2	代表自治会長	樺澤 福寿	7	いしい幼稚園PTA会長	樺澤 雅彦
3	学校運営協議会会長	岡田 正子	8	青少年育成団体代表者	関口 俊弘
4	学校運営協議会委員	入船 香織	9	校長	池田美代子
5	学校運営協議会委員	後藤 奈々	10	教頭	鈴木 博之

（敬称略）

* 協議の概要は今後も、この「地区委員会だより」で保護者や地域の方々に報告してまいります。そして、地区委員会では、保護者や地域の方々のお考えを生かしながら検討を進めていこうと考えておりますので、何かご意見がございましたら、市教育委員会事務局または地区委員までご連絡ください。

- ◆「前橋市立小中学校適正規模・適正配置基本方針 改訂版」は教育委員会ホームページでご覧いただけます
(https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/kyoiku/gakumukanrika/gyomu/8_1/44584.html)

＜「地区委員会だより」も後日ホームページ上に掲載いたします＞

- ◆問い合わせ：前橋市教育委員会事務局 学務管理課教育企画係 電話：898-6513 FAX：243-7190

白川小学校適正規模地区委員会だより

白川小学校適正規模地区委員会 令和8年8月1日 No. 1

第1回「白川小学校適正規模地区委員会」が開催されました

前橋市では、多くの小中学校で児童生徒数が減少しており、小規模化が進んでいます。今後も小規模化が進むことが予想されることから、「前橋市立小中学校の適正規模・適正配置基本方針」を改訂し、こどもたちのよりよい教育環境の整備・充実を図っていくこととなりました。

白川小学校においても、児童数の減少により通常の学級の数全校で長らく6学級となっており、今後も児童数の急激な増加が見込めない状況が続くと考えられます。それを受けて、「白川小学校適正規模地区委員会」を立ち上げ、適正規模・適正配置について検討・協議していくこととなりました。6月18日（木）に「第1回白川小学校適正規模地区委員会」を開催し、地区委員会の組織づくりをするとともに意見交換を行いました。その内容の概略は、以下のとおりです。

○説明（教育委員会）

(1) 適正規模について

- ・適正規模の基本的な考え方及び適正規模の基準
- ・白川小学校の児童数、学級数の推移

(2) 今後の進め方について

○協議内容

(1) 委員会組織について

委員長 吉江 剛（元公立学校長 学校運営協議会委員）

副委員長 清水 誠（令和8年度PTA会長 学校運営協議会委員）

(2) 意見交換

- ・小規模校同士で統合しても、さらなる少子化によって再度統合するという話が出てくる。
- ・少人数には学習面でメリットを感じるが、行事面のデメリットや友達間でトラブルがあったときに逃げ場がなくなるなどもあり、一長一短だと思う。
- ・統合する場合、こどもの精神面や教員の配置が心配。
- ・少人数には、普段から教員の目が行き届くというメリットもあるが、大人数で話し合うことができないというデメリットもある。など

○地区委員会委員名簿

No.	役 職 等	氏 名	No.	役 職 等	氏 名
1	元公立学校長 学校運営協議会委員	吉江 剛	6	令和7年度PTA会長 学校運営協議会委員	新井 裕之
2	富士見公民館長 学校運営協議会委員	山口 敦	7	令和8年度PTA会長 学校運営協議会委員	清水 誠
3	新地自治会長 学校運営協議会委員	中嶋 均	8	令和8年度入学児童保護者代表	都木由紀子
4	学校行事講師 学校運営協議会委員	齊藤 満男	9	校長	廣瀬 亮子
5	読み聞かせボランティア 学校運営協議会委員	清水 里美	10	教頭	飯嶋 則明

（敬称略）

* 協議の概要は今後も、この「地区委員会だより」で保護者や地域の方々に報告してまいります。そして、地区委員会では、保護者や地域の方々のお考えを生かしながら検討を進めていこうと考えておりますので、何かご意見がございましたら、市教育委員会事務局または地区委員までご連絡ください。

- ◆「前橋市立小中学校適正規模・適正配置基本方針 改訂版」は教育委員会ホームページでご覧いただけます
(https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/kyoiku/gakumukanrika/gyomu/8_1/44584.html)

＜「地区委員会だより」も後日ホームページ上に掲載いたします＞

- ◆問い合わせ：前橋市教育委員会事務局 学務管理課教育企画係 電話：898-6513 FAX：243-7190